

屋久島町立 金岳小・金岳中学校

# 金岳だより

平成三十年 十二月十日 発行

校長 吉田 康孝

月の始まりを「朔日（ついでち）」、月の終わりを「晦日（みそか）」、そして一年の終わりを「大晦日（おおみそか）」といい、一年の決算や新年への準備万端を整える日と言われますが、いよいよ平成三十年も残りわずかとなりました。今年、明治維新百五十年、そして三十年間続いた平成の世も明け五月には幕を閉じ、新たな時代を迎えようとしています。歴史的な大きな変動の中、ここ、口永良部島では、八月の新岳噴火警戒レベル四の発令や台風襲来による西之湯温泉の壊滅的な被害、また、その後の火山活動の様子に一喜一憂する日々など、島民の皆様にとっても、感慨深い一年であったのではないのでしょうか。新年度はいよいよ金岳小中学校新校舎落成という大きな慶事も控えております。来たるべき年が、皆様にとって平穏で幸多き年となることを心からお祈り申し上げます。

さて、二学期は合同運動会や学習発表会や持久走大会など多くの行事があり、学習や運動など、一学期以上に子供たちの活躍の様子が数多く見られました。全校児童生徒一人一人が、与えられた環境の中で、精一杯光り輝く姿は、とても頼もしく清々しさを感じさせられました。子供たちもきつと、自己の成長を実感し、それぞれに積み重ねた成功体験が、大きな自信になったのではないかと思います。子供の心を育て、力を伸ばすためには、「自信」をつけることが、何よりも大切であると言われます。子供の様子をよく見つめ、どんな小さなよきも、誉めて認めてあげること、「自信」へとつなげていきたいものです。過信ではなく、未来のよりよい成長へと繋がる「自信」が、自己肯定感を生み、次への意欲はもたらること、さらなる力の発揮にも繋がると思えます。

英語のエデュケーション（日本語訳：教育）

のエデュケーションには、「引き出す」という意味があるそうです。それは、子供たちと日々繰り広げられる学びにおいて、私たち教職員が決して忘れてはいけない大切な教育の視点です。子供たちの頑張り、単に知識や技能を教え込むのではなく、子供の本来のもつよさや可能性を最大限に引き出さすために日々努力を重ねる学校職員にも心から感謝したいと思います。

最後になりましたが、今学期も保護者や地域の皆様から賞賛や激励の言葉を児童生徒や私も教職員にかけていただき、次なるステップへの大きな活力となりました。本年の本校教育活動への御理解・御支援に深く感謝いたしますとともに、来年も変わらぬ御理解・御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。「安全・有意義・楽しい」冬休みを過ごし、一月八日（火）にひとまわり大きくなった子供たちと会えることを楽しみにしております。

## 屋久島町教育委員会訪問

十一月九日（金）に、屋久島町塩川教育長をはじめ教育委員会の五名の先生方が来校され、授業や施設等を参観しました。授業参観後には、児童生徒が真剣に学習に取り組んでいる様子に、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、職員に対しても、ICTの活用や、小中連携して実践しているめあてとまとめの明確化や整合性、課題解決的授業への取組等、児童生徒の学力向上を目指し頑張っている様子に、ねぎらいの言葉をいただきました。

今後は、今回の訪問で御指導いただいた内容についてさらに研修を深め、金岳小中学校全体の授業力向上、児童生徒の学力向上にさらに邁進していきたいと、決意を新たにす機会となりました。



## 歯科講話・ブラッシング指導



鹿児島県では、十一月八日（いい歯の日）を含む一週間を「いい歯ニッコリかごしま週間」と設定し、むし歯予防に取り組んでいます。十一月十日（土）全児童生徒を対象に、鹿児島大学附属病院 伴歯科医師を講師に迎え「むし歯や歯周病予防」についての講話を実施しました。講話では、歯の役割やむし歯予防に向けての正しい歯みがきの仕方、おやつ選び方・食べ方に関して心掛けること、歯科医院等で定期的に検診を受けることなどを学習しました。

その後歯科衛生士の方々に、正しい歯みがきのポイントの説明と、一人一人の歯みがきの仕方のチェックをしていただきました。優しく鏡を見ながらの歯みがきが効果的であること、歯ブラシは一月に一本を目安に交換することなども御指導していただきました。

金岳小中学校の児童生徒は、一学期の検診では、むし歯保有の児童生徒が認められましたが、その後治療がしっかりとされ、むし歯治療率は三年連続一〇〇%を達成しています。現在は、給食終了後三分間無言歯みがきを実施し、むし歯予防に全児童生徒で取り組んでいます。今回の指導を受け、正しいブラッシングを行うことで、むし歯〇を目指していきたいと思えます。

最後に、講話と御指導いただきました鹿児島大学附属病院の伴先生をはじめ歯科衛生士の皆様に感謝申し上げます。



## 調理実習（中）

十一月十一日（土）に、中学一・二年生が家庭科の調理実習を行いました。今回の実習の目



的は、魚のおろし方とおろした魚を用いて魚料理をつくることでした。魚をおろす指導に、山口正行さんや本校木村用務員を講師に迎え、うるこはぎや三枚おろしの仕方を学習しました。魚をおろした経験のない生徒がほとんどで、中には触るのも初めてという生徒もあり、包丁の使い方を始め、一つ一つ懇切丁寧に御指導いただきました。処理されたきれいな切り身に、生徒も感動しているようでした。その後おろした切り身を刺身とバター焼きに調理して美味しくいただきました。

調理実習に際しまして、山口正行さんにはお忙しい中、当日の魚のおろし方指導に加え、数日前よりたくさんのお魚を用意していただきました。この場を借りてお礼申し上げます。



## 噴火想定避難訓練

十一月二十日（火）に、新岳噴火（噴石なし）を想定した避難訓練を実施しました。児童生徒は、「噴火、噴石なし。」の避難指示を確認後、ヘルメットを着用して、約二分後には、指定された車に分乗し、避難所である番屋ヶ峰に避難を開始することができました。新岳が極小規模な噴火を繰り返している現状もあり、一人一人が真剣に、緊張感をもって実施できた避難訓練となりました。



## ユニセフ募金

### 御協力ありがとうございました！

児童生徒会本部活動の一貫として、十二月五日（水）より三日間、ユニセフ募金活動を実施しました。皆様の御協力により、四、五七三円の募金が集まり、十一日（火）に日本ユニセフ協会に早速送金させていただきました。御協力ありがとうございました。

## ドコモ人権教室

十二月十日は、「世界人権デー」です。それに合わせ金岳小中学校では人権学習の日を設け、毎年様々な角度から人権問題について学習しています。本年度は、ドコモ安全教室より講師をお招きして、携帯・スマートフォンにおける人権問題について学習しました。学習会では、人権擁護委員のお二人にも参加していただき、十一月二十日(木)に中学校と家庭教育学級で、二十一日(金)には小学校で学習会を実施しました。

小中学校では、インスタグラム等写真の中に隠されている様々な個人情報について学び、写真を通して漏洩した個人情報の原因で招く危険性について、実際に起こった事件などを通して説明を受けました。個人情報の含まれる写真などをアップする行為は、自分自身も含め、大切な家族や友人をも危険に巻き込んでしまうことや、無許可でアップすることによる肖像権の侵害や侮辱罪などの罪に問われることもあります。様々な個人情報に意識を向け、インターネット上に絶対に流出させないということを御指導いただきました。また、メールなど短い文章では誤解が生じたり、気持ちも伝わりにくいこともあり、直接話すことの大切さや、万が一トラブルなどに遭遇したら一人で悩まず、保護者や専門機関に必ず相談することの大切さも御教示いただきました。

家庭教育学級においては、スマートフォンの使用状況から見える様々な問題点や個人情報などの人権に関する事件について説明を受けました。その上で保護者として、購入時にはフィルタリング設定の義務や、使用に関して家庭でのルール作りをすること、使い方を段階的に教えること、トラブルに遭遇したら、一刻も早く専門機関に相談することなど注意すべきことを



を学習しました。

携帯やスマートフォンは、使う人によって善にも悪にもなります。今回学習したことを生かして、お互いの人権を尊重し、相手を大切に思う気持ちをもって正しく使用していきたいものです。

## 口永良部島遠行(中)

十一月二十二日(木)に中学生による第七回目の口永良部島遠行を実施しました。新岳噴火以前は一周道路の遠行を実施していましたが、噴火以降は入山規制等もあり、本年度は湯向から出発し田代・新村方面を経由しての学校着二十四キロのコースでの遠行を実施しました。

当日は心配された雨も上がり、少しひんやりとした風さえも心地よく感じられ、遠行に挑戦する生徒たちの足取りを軽くしてくれました。午前九時に湯向をスタートし、休憩地の田代では、民宿くちえらぶの御厚意により、三十分程硫黄島を眺めつつ、くつろぐことができました。その後番屋ヶ峰まで上がり、楽しみにしていたお弁当をいただきました。番屋ヶ峰を一時二十分に出発し、新村を経由してゴールの学校には予定通りの三時三十分の到着となりました。日頃見慣れた風景ですが、歩くことはほとんどないこともあり、改めて口永良部島の自然の織りなすパノラマや紅葉の美しさなど満喫することができました。また、友達や先生方との会話も道中弾み、ゴールの学校に到着したときは、心地よい疲れとともに、完歩できた達成感と自信に満ちあふれていました。



## 寺師栄養教諭 食育授業

十一月二十六日(月)と二十七日(火)に、児童生徒を対象に、寺師栄養教諭による食育の授業を実施しました。

小学校では、児童一人一人が献立を考え、工夫したところを発表する活動を通して、栄養のバランスの取れた食



事とは、三つの働きの食品(五大栄養素)を組み合わせる大切であることを楽しく学習しました。

中学校では、成長期に不足しがちな栄養素について、給食の献立にどのような工夫して取り入れられているか、また今後家庭を離れ一人暮らしをする機会もあることを考え、その準備としてご飯を炊くこと、味噌汁を作ること、魚を焼くこと、リンゴの皮をむけること、四つができるように、日頃から挑戦しておくことが大切であると御指導いただきました。



## 学習発表会を終えて

金岳小学校六年 貴松 梗

ぼくは今、学習発表会を終えてほっとしています。無事に「ロックソラン」「跳び箱」「合奏・合唱」が成功したからです。跳び箱で「抱え跳び」の技に挑戦したときに、足が当たってしまい失敗したけれど、周りの人から「すごかったね」と言われてすごくうれしい気持ちになりました。六年生になり挑戦した「頭はね跳び」は、ぶじにせいこうできてよかったです。

「合奏・合奏では、大きな声で精一杯歌うことができました。鉄きんもうまく演奏できました。「ロックソラン」では、腰を低く、大きな動きに注意して踊るように心がけました。本番ではみんながそろえて踊ることができて、かつよくできました。

小学校最後の学習発表会でしたが、いい思い出になりました。

十一月二十七日付南日本新聞

「若い目」掲載

## 受賞おめでとう

熊毛地区理科作品審査会

【理科に関する研究記録 入選】

中学校二年 山田 悠月 「熱中症対策」

## 受賞おめでとう

青少年健全育成ポスター

【入選】 中学校三年 安永 和馬

## 受賞おめでとう

鹿児島県中学校技術・家庭科作品展

【入選】

中学校三年 安永 和馬 防災ポケット  
貴松 桜 フェルトボール  
藤山 千夏 動物パズル

## 合格おめでとう

日本漢字能力検定

八級 小学校四年 貴松 桃  
六級 小学校六年 増永 賢太郎  
五級 中学校一年 葉山 こころ

## 十二月・一月前半の主な行事予定

日	月	行事
十二日	(水)	ALT来校(十三日)
二十一日	(金)	終業式 大掃除 児童生徒総会
二十五日	(火)	冬季休業(一月七日)
二十八日	(金)	仕事納め
一日	(火)	祝日(元日)
四日	(金)	仕事始め
八日	(火)	始業式 大掃除
十日	(木)	授業参観 学級PTA(小)
十二日	(土)	土曜授業

※ 鹿児島県学習定着度調査は、一月十六日、十七日に実施されます。

